医療法人社団　あおぞら会

にしかげ内科クリニック

糖尿病・腎透析

にしかげクリニックアネックス

こころっこ訪問看護ステーション
こころっこ介護支援センター

職員募集
２０２４

医療法人社団あおぞら会

理念　①　地域社会への貢献
（安心して生活できる高齢者環境つくりに何が出来るかを考え実践していく）
②　納得のいく医学に関する説明
（受診後の満足度を高める）
③　地域での保健、健康に関する情報発信
④　チーム医療の重要性

◆にしかげ内科クリニック

2003年12月3日　開院

◆にしかげクリニックアネックス

糖尿病・腎透析

2022年3月24日　開院

標榜科目　内科・糖尿病内科・腎臓内科（人工透析）

専門医　総合内科専門医、糖尿病専門医、
腎臓専門医、腎臓指導医、透析専門医

職員体制

常勤医師	3名	非常勤医師	4名
看護師	19名	臨床工学技士	7名
事務	11名	臨床検査技師	1名
管理栄養士	11名	放射線技師	1名
介護職等	4名	臨床検査技師	1名

糖尿病療養指導士	2名
腎臓病療養指導士	3名
健康運動指導士	1名

（重複あり）

◆こころっこ訪問看護ステーション

開設　2016年7月1日
職員体制　看護師　7名　理学療法士　2名　事務　1名

◆こころっこ介護支援センター

開設　2017年5月1日
職員体制　介護支援専門員　3名

（2023年4月現在）

院長ごあいさつ・経歴

にしかげ内科クリニックは平成15年に開院しました。
「患者様に納得していただける医療」をモットーに、地域に根ざした医療に取り組んできました。また「地域に貢献する」ということはどういうことか考えてきました。患者様おひとりおひとりが「地域」の方ですので、おひとりおひとりに、私どもスタッフひとりひとりが出来ることから始めることが大切だと感じております。
多職種のスタッフが力を合わせて少しずつお力になりたいので、チームワークを大切にしています。これからも地域のホームドクターとして皆様のニーズに応えることができるよう、誠意ある診療を心がけてまいりたいと思います。

学　歴	私立灘高校卒業（昭和46年） 東京大学理学部地球物理学科卒業（昭和51年） 名古屋大学医学部入学（昭和56年） 名古屋大学医学部卒業（昭和61年） 医学博士取得（名古屋大学医学部平成8年）
職　歴	公立陶生病院にて臨床研修医 名古屋大学医学部第三内科学医員 掛川市立総合病院内科診療科長 兵庫医科大学総合内科学腎透析科学内講師 平成 15年12月にしかげ内科クリニック開設 産業医（製造業、運送業、サービス業など各社で15年以上経験指導歴）
専門医等資格 および 学会活動	日本内科学会認定医・総合内科専門医 日本糖尿病学会専門医 日本腎臓学会認定専門医・指導医 日本腎臓学会学術評議員 日本透析医学会専門医 日本労働衛生学会会員 労働衛生コンサルタント（平成 9年労働省第44号） 死体解剖資格認定医（厚生省番号7081）
主欧文論文	1. 「The Role of a Comlement Regulatory Protein in Rat Mesangial Glomerulonephritis 」, Nishikage H., Baranyi L., Okada H., Isobe K., Nomura A., Matsuo S., Journal of the American Society of Nephrology, Vol6,No2,1995,pp234-242 2. 「Autopsy case of miliary tuberculosis with cerebral involvement in renal failure 」, , Nishikage H., Kosugi T., Danbara A., Yamamoto J.,Shinmura Y., Tsutsui Y. Clinical and Experimental Nephrology　1999 ; 3 : 212-217 3. 「Evalvation of Changes in Amino Acid Metabolism in Pre-Dialysis Patients Tteated with Erythropoietin 」, Nishikage H, Kosugi T,., Yamamoto J., Matsuo S., Hotta N. Nephron 2000;85:277-278 4. 「Sequential Changes in the plasma concentration of Risperidone following overdose」, Nishikage H., Nakanishi.T, Takamitsu Y, Yamamoto J. Clinical Neuropharmacology 2002;25:307-309

アネックス院長ごあいさつ・経歴

2021年より着任いたしました。
これまで、糖尿病外来を中心に内科医として
平成16年からは透析専門病院にて透析管理を
行って参りました。
専門性を活かしながら、地域の皆様の健康作りの
お役に立てればと思っております。
どうぞよろしくお願い致します。

学　　歴	昭和63年　大分県立上野丘高等学校卒業 平成2年　島根大学医学部入学 平成8年　島根大学医学部卒業
職　　歴	九州大学医学部第3内科入局 国立別府病院　内科 九州大学附属病院　内科 国立中津病院　内科 セコム千葉病院　内科 神戸海星病院　内科 医療法人社団樂裕会　荒川クリニック 医療法人社団あおぞら会　にしかげ内科クリニック 常勤医師 医療法人社団あおぞら会　糖尿病・腎透析にしかげクリニックアネックス院長
学会活動	日本内科学会会員 日本糖尿病学会会員 日本糖尿病協会会員 日本透析医学会員
学会発表	・原因不明の劇症肝炎を発症した患者の剖検例 ・コントロール不良の糖尿病により副鼻腔アルペルギルス感染を来した症例 ・糖尿病発症で判明した身体所見を認めないクッシング病

石飛医師ごあいさつ・経歴

2020年より着任いたしました。
これまで、糖尿病・代謝内科学分野を中心に内科医として勤務して参りました。
専門性を活かしながら、地域の皆様の健康作りのお役に立てればと思っております。
どうぞよろしくお願い致します。

学　　歴	平成16年　国立大阪教育大学教育学部付属高等学校平野校舎卒業 平成16年　福井大学医学部医学科入学 平成22年　福井大学医学部医学科卒業 令和2年　杏林大学医学部医学博士取得
職　　歴	福井大学医学部附属病院にて初期研修医 関西電力病院糖尿病・代謝・内分泌センターにて後期レジデント 杏林大学附属病院糖尿病・内分泌・代謝内科医員／大学院生 医療法人社団あおぞら会　にしかげ内科クリニック 常勤医師
専門医等資格 および 学会活動	日本内科学会認定医・総合内科専門医 日本糖尿病学会糖尿病専門医 日本病態栄養学会病態栄養専門医 日本内分泌学会会員 日本透析医学会員 医学博士（甲）
論　　文	Serum lactate levels are associated with serum alanine aminotransferase and total bilirubin levels in patients with type2 diabetes mellitus:A cross-sectional study. Diabetes Research and Clinical Practice,149:1-8,2019 ・「インクレチンと体重調節」成人病と生活習慣病43巻12号：1522-1527頁 ・「GLP-1受容体作動薬と低血糖」Diabetes Frontier 25巻4号：451-457頁 ・「低エネルギー食とGLP-1受容体作動薬により著明な減量に成功しえた高度肥満を伴う２型糖尿病の一例」日本病態栄養学会　18（2）：259-264,2015

地域のかかりつけ医として

地域の皆様の健康に役立つ医療を提供したい。

多様な地域医療のフィールドで、あなたの力を発揮できます。

5 つの特長

◆地域医療に必要なネットワークづくり

地域の医療機関や地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション等との連携を密に図り、地域の皆様の健康を支援します。

◆糖尿病・腎臓病を中心とした内科診療

糖尿病・腎臓病患者の療養支援を目的とした集団指導、個別指導に力を入れています。

◆独自の教育プログラム

糖尿病・腎臓病診療の経験のない方でも少しずつ学べる環境があります。

◆スペシャリストへのキャリアアップ

糖尿病療養指導士、健康運動指導士などの資格取得の他、臨床研究・学会報告など学べる環境があります。

◆ワーク・ライフ・バランス

仕事と家事・育児の両立など、ライフスタイルに合った働き方が見つかります。

外来診療

糖尿病、腎臓病、高血圧症、高脂血症、がん、急性疾患など

当院では、患者様が安心して治療を受けられるよう、おひとりおひとりに合った対応を心掛けています。また、近隣の医療機関との連携を密に図り、地域のかかりつけ医として患者様のニーズに応えられるよう取り組んでいます。糖尿病をはじめとする生活習慣病や腎臓病の患者様には管理栄養士が丁寧に関わり、患者様と一緒に食習慣の改善に取り組んでいます。

外来待合室

診療内容
- 内科疾患全般
- 糖尿病（1型糖尿病、２型糖尿病、耐糖能異常、妊娠糖尿病など）
- 慢性腎臓病(CKD)　ネフローゼ症候群など
- 高血圧症
- 脂質異常症
- 骨粗鬆症
- 予防接種（インフルエンザ、肺炎球菌など）
- 健康診断（特定健診、企業健診、雇用時健診など）
- 在宅診療（訪問診療、往診）

＜外来診療時間＞ 木曜午後、土曜午後、日祝 休診

		月	火	水	木	金	土
午前	9:00～12:00	西影	西影 山本 腎臓内科（大学医師）	西影 西坂	髙橋	西影	西影
専門外来	9:00～12:00（予約優先）	西影	西影 山本 腎臓内科（大学医師）	西影 西坂	アネックス	西影	西影
午後	16:00～19:00	西影	西影	西影		西影 齋藤	

外来診療では糖尿病教室、糖尿病セミナー、腎臓病教室などの集団指導を定期的に行っています。他に糖尿病の合併症予防の足病変の早期発見、医師・看護師によるフットケアを行っています。
(毎週火・金予約制)

2022年4月入職　臨床検査技師スタッフの声

★これまで検査室で血液などの検体を検査することを主な業務として行っていましたがここでは直接患者様のお顔を見て検査する機会が多くあります。直接検査に対するご不安をうかがうこともあり、なるべく納得して安心していただけるよう心掛けています。
また、処置室での対応や療養指導など初めて関わる業務もある為、不安に思うこともありますが、
周りのスタッフの方が一緒に考えてくださり色々なアイデアやアドバイスをいただけてとても心強いです。
スタッフの人数も多くみんなとても明るく活気のある職場だと思っています。

透析療法

通院による透析療法など

2010年に開設し、2013年に透析棟が完成しました。
ベッド数は16床と小規模ですが、その分アットホームな雰囲気のなかで透析を行っています。年に4回透析勉強会・交流会を開催し、患者様やご家族様との情報交換の場を設けています。

2020年4月入職　臨床工学技士スタッフの声

★医師や看護師、管理栄養士、臨床工学技士が一丸となって透析治療にあたり、訪問看護師やケアマネージャー、医療事務など様々な職種の方たちによるサポートもあり、
それだけ手厚い医療が提供できており、チーム医療、多職種連携というものが体現されている職場です。

腎症保存期対象の教室

透析室

交流会

医療事務

業務内容について

請求業務

◎診療報酬請求（レセプト）

- 月初１日～１０日まではレセプト請求業務を行います。前月に来院した患者様すべての処方や検査、病名等のチェックを行います。この期間は、他職種の方に協力していただき事務は集中してレセプトに取り組んでいます。
- レセプト請求期間以外は、糖尿病教室等の準備があるスタッフをフォローしたりと常に多職種と連携し協力しながら外来受付業務を主に行います。

◎予防接種の請求

- 風疹ワクチン、肺炎球菌ワクチンなど
- インフルエンザワクチンの予防接種（毎年10月から開始）

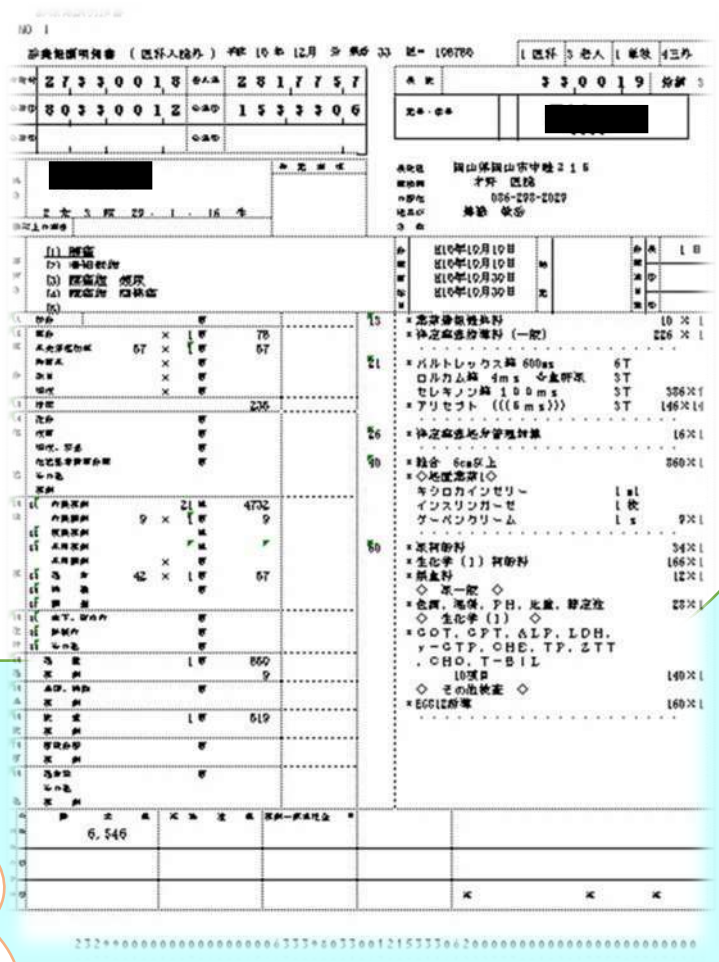
◎各種健康診断の請求

- 神戸市特定健診
- 後期高齢者健診など

◎区役所との連携

- 生活保護者の医療券、介護券の請求
- 医療要否意見書、保護変更申請など各種書類作成

診療報酬明細書（レセプト）↓



その他に

・透析室、訪問看護ステーションにも事務が在勤
・訪問看護ステーションやケアマネージャーとの連携
・院内チーム活動

外来業務

◎受付・会計
◎保険証確認
◎電話対応
◎郵便物処理
◎薬局の調剤
◎クラーク

会計入力中…

ドクターズクラークとして診察中の医師の横につき、患者様の状態や今後のプラン、処方、検査等を電子カルテに入力しています。診察室で患者様と一緒に、病気や検査データの基準値の説明を聞くことが出来るので仕事をしながら知識を高めていくことができます。

◎書類作成

各種診断書、雇用時健診、健康診断の予約及び準備、作成

など

勉強会

毎週水曜日に院内で勉強会を行っており、多職種の方と一緒に検査や病気について学ぶ場を設けています。

管理栄養士から「当院の糖尿病患者様のカンファレンス」、看護師から「病気や検査」、ケアマネージャーから「介護保険」、事務からは「医療保険、健診事業」など、職種別で情報を共有しています。

また、院外の勉強会にも積極的に参加しています。事務の内容だけでなく、ビジネスマナーや患者様との接遇の基本も学ぶことができます。

各種教室

事務職からも患者様との交流の場として腎臓病教室やたいそう教室の指導や説明をしています。

腎臓病教室：障害者医療の説明や手続きの仕方、流れ等を説明し患者様が安心して受診して頂けるよう心がけています。こういう場があるからこそ、事務方の知識も自然とたくさん身についてきます。

たいそう教室：管理栄養士と協力し、患者様の転倒など注意喚起をしつつ楽しく行っています。体を動かすだけではなく、脳力トレーニングも行うため指先から頭まで動かすことが出来ます。

たいそう教室

実際の腎臓病教室での説明

★障害者手帳をご存じですか？

身体に一定の障害がある方に交付される手帳です。交付された方は、公的支援や医療費の助成を受けることが出来ます。
→最初はわからなくても、働いてから学ぶことがたくさんあります。

2019年4月入職 医療事務スタッフの声

★医療事務と言えば、受付や事務作業のイメージが強かったのですが、当院ではたいそう教室での指導もでき想像以上に患者様と接する機会が多く日々楽しく業務に取り組んでいます。
外来業務では、毎日受付やクラーク、薬局での調剤等を管理栄養士と交代しながら配置につくので日々新しい発見や、自分の活躍の場が増えていくのが当院の良い所だと思います。日頃から、他職種の方と連携をとっており、検査や分からないことがあれば先輩方が優しく教えてくださるので、安心して勤務が出来ています。
また外部での勉強会にて、私は接遇研修に参加しました。そこでは、実際にあった受付でのトラブルや保険証を忘れた際の自費負担に了承して頂くときの話し方など、一例を挙げて丁寧に教えていただく良い機会を頂きました。社会人としても、医療従事者としても成長できる場です。知識が増えてきたことや、業務を覚えてきたからこそ新たな事に目を向けられることに責任と誇らしさを持って、これからも励んでいきたいと思います。

2022年4月入職 医療事務スタッフの声

★私は新卒でこのクリニックに入職しました。約1年が経ち少しずつですが業務にも慣れてきました。1年目は覚えることも多くたいへんですが、先輩が優しく1から教えて下さっているので毎日頑張って取り組めています。
毎日同じ作業をするのではなく、色々な業務につく事があるので、知識も増え成長することができるので、やりがいを感じながら働くことができる職場だと感じています。

管理栄養士業務

受付、診療補助、薬局業務、診療内容入力、栄養指導、学会発表、NPO活動、広報など

●個別栄養指導

個別指導では、フードモデルや手作りの資料を用いてわかりやすくお伝えできるよう工夫しています。
受付や診察室にも管理栄養士がいる為、普段から患者様の近くで様々な声に耳を傾けることができ、診療中に食事に関しての相談があれば、診療後すぐに管理栄養士が患者様のもとに行き、食事についてワンポイントアドバイスを行うこともあります。
最近では、オンラインの栄養指導も開始し、様々な形で食事面から患者様の健康をサポートできるよう取り組んでいます。

●プロジェクトW

当院ではプロジェクトWという独自の取り組みを行っています。患者様の歩行距離に応じてカードをお渡しし、テーマに沿ったモザイク画を作成しています。
一つの作品を作り上げることにより達成感があり、患者様からも好評を頂いており、これまで数々の作品を完成させてきました。

NPO活動

●あおぞら運動会

身体機能の維持・向上、交流の場の提供として2012年より毎年開催しています。
患者様に楽しんでもらうために、企画・運営全てをスタッフ全員で協力して考えます。
毎年近隣の体育館で行い、多くの患者様に参加して頂いています。

●ウォークラリー

2019年に当院で初めて企画し、近隣公園で行いました。
明石海峡大橋の見える景観の良いコースと患者様が楽しめるようなミニゲームを設定しました。
患者様同士の交流の場ともなり、「楽しかった。」「また参加したい。」などと仰って頂きました。

集団指導

●糖尿病教室

糖尿病教室では毎月第3土曜日に開催し、約20名の方に参加して頂いています。手作りの実習物や動画を使って皆さん和気あいあいとした雰囲気で楽しく学んでいます。患者様が日常生活の中で楽しくできるようミーティングを重ね、印象に残るような教室を企画します。
沢山の管理栄養士がいるため、アイディアを出し合い、飽きさせない工夫や毎回違った見せ方ができるようにしています。

●糖尿病セミナー

毎月第4水曜日に開催する糖尿病セミナーは5名ほどの少人数の参加者で行っています。4つのテーマ（バランス、油、食塩、外食）についてお話します。すべてに参加すると修了証をお渡しする4回完結型となっています。

●腎臓病教室

2013年より腎臓病の患者様とご家族様を対象に腎臓を守るための集団指導を年4回行っています。
腎臓病について理解を深め、腎不全が進行しないよう食事の基本からお伝えしています。
また、医師、看護師の他に医療事務から障害者医療等の説明します。

●たいそう教室

身体機能の維持・向上、体力づくり、仲間づくり、高齢者の交流の提供として毎週火曜日に行っています。
患者様に継続して楽しく参加していただける教室づくりにつながるようスタッフ一同協力して取り組んでいます。

2021年4月入職
管理栄養士スタッフの声

★就職説明会などで、いろいろな仕事をすると聞いていましたが、実際に入職してみると管理栄養士でも診察室や薬局・受付など色々な経験ができます。また、管理栄養士としては、１年生でもすぐに集団指導が行える環境にあります。初めての患者さんの前で話すときは緊張しましたが、いつもお話している患者さんなのでとても温かく見守ってくださいます。患者さんと近くでコミュニケーションを取れることが大切だと思います。

2022年4月入職
理学療法士スタッフの声

★私は以前は回復期リハビリテーション病院に3年間勤めていました。病院勤務とは違い自宅で生活する患者様が生活する上で困るリアルな悩みや要望について深く考え、患者様と共有していくことにやりがいを感じています。
プライベートの時間も確保でき、休みの日は趣味である釣りやアームレスリングなど息抜きもできています。
今後も日々向上心を持って業務を行って行きたいと思います。

臨床研究・学会報告

主な学会　：　日本糖尿病学会、日本病態栄養学会
日本在宅医療学会、日本透析医学会　など

2020年学会発表

◆「24時間畜尿法を用いた糖尿病患者の塩分摂取量の評価」
管理栄養士・糖尿病療養指導士　～日本病態栄養年次学術集会～
◆「”歩く”習慣を目指して　～個別及び集団における運動支援の実施報告～」
管理栄養士　～日本糖尿病学会年次学術集会～
◆「世界糖尿病デーのさらなる取り組みを目指して」
管理栄養士　～日本糖尿病学会年次学術集会～
◆「保存期CKDから透析導入後の継続的な集団栄養指導の取り組みについて」
管理栄養士　～日本透析医学会年次学術集会～
◆「心外膜炎の治療中コルヒチン中毒をきたした維持血液透析患者の一例」
医師　～日本透析医学会年次学術集会～
◆「高齢者の特性を考慮した保存期CKDの腎臓病教室の取り組み」
管理栄養士　～高齢者腎不全研究会～
◆「オンライン栄養指導導入期におけるアンケート調査」
管理栄養士　～日本糖尿病学会近畿地方会～
◆「ウォークラリーがもたらす運動療法への意識変化に関するアンケート調査」
管理栄養士　～日本糖尿病学会近畿地方会～

2021年学会発表

◆「コロナ禍におけるオンラインツールを使用した運動療法の支援～
管理栄養士　～日本糖尿病学会近畿地方会～
◆「透析導入期の海外在住邦人へ向けた栄養指導の一例」
管理栄養士　～日本透析医学会年次学術集会～
◆「当院における新型コロナウィルス対策のご報告」
臨床工学技士　～日本透析医学会年次学術集会～
◆「 コロナ禍における糖尿病教室の新たな取り組み」
管理栄養士　～日本糖尿病学会近畿地方会～
◆「コロナ禍での糖尿病患者の療養生活に関するアンケート調査」
管理栄養士　～日本糖尿病学会近畿地方会～

2022年学会発表

◆「新型コロナワクチン接種における不安感に関するアンケート調査」
管理栄養士　～日本糖尿病学会年次学術集会～
◆「当院のコロナ禍における集団指導の取組みの変化」
管理栄養士　～日本糖尿病学会年次学術集会～
◆「他職種の連携で在宅療養継続をなし得た認知症高齢患者の1例」
臨床工学技士　～日本透析医学会年次学術集会～
◆「2型糖尿病患者で咽頭癌及び舌癌に対し栄養指導が奏功した2症例」
管理栄養士　～日本糖尿病学会近畿地方会～

※　年間5～8題の学会報告を行い患者様へフィードバックすることを心掛けて取り組んでいます。

糖尿病・腎透析
にしかげクリニックアネックス

受付

診察室

外来診療時間

水曜午後、土曜午後、日祝 休診

		月	火	水	木	金	土
午前	9:00～12:00	髙橋	髙橋	西影星	西影裕	髙橋	髙橋
専門外来	9:00～12:00（予約優先）	※本院	※本院	**糖尿病外来** 西影星	**糖尿病外来** 西影裕	※本院	※本院
午後	15:30～18:30	髙橋	髙橋		髙橋	髙橋	

透析室

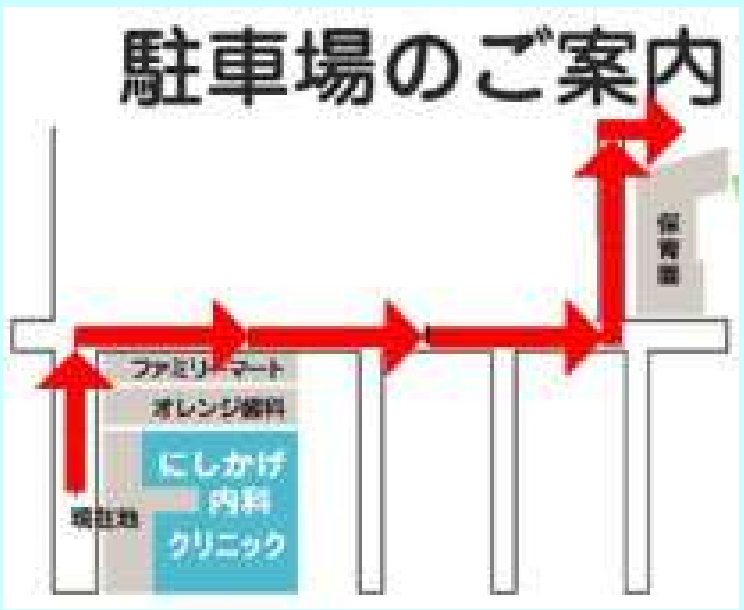
CT室

栄養相談室

アクセス

【にしかげ内科クリニック】
垂水駅前西口バス停より、
山陽バス　④⑤⑧系統乗車。
「上高丸団地」バス停下車。
山の方へ向かって進み、右側にあります。
または「団地北」バス停下車。
海の方へ向かって進み、左側にあります。

ご来院の際は　患者様用駐車場をご利用ください。



医療法人社団あおぞら会

にしかげ内科クリニック

住　所　〒655-0011
神戸市垂水区千鳥が丘3丁目19-9
電　話　078-706-6500
ＦＡＸ　078-706-6503
ＨＰ　http://www.nishikageclinic.com

糖尿病・腎透析

にしかげクリニックアネックス

住　所　〒655-0013
神戸市垂水区福田3丁目3-11
電　話　078-706-3450
ＦＡＸ　078-706-3350
ＨＰ　http://nishikage-anex.jp